

第5章 豊かな個性と人間性を育むまち

第1節 生涯にわたって学び続ける社会をつくる

I 市民の主体的な学習の推進

【目標：生涯にわたって学び続ける社会をつくるため、市民の主体的な学習を推進する】

生涯学習推進経費 46万円

市民が、生涯を通じて学習活動を行うことができる環境を整え、生涯学習社会の実現を目指します。

- ・ **生涯学習情報の提供**…市内で取り組まれている生涯学習の情報などを掲載した生涯学習ニュース『明日をひらく窓』の家庭版を年3回発行し、幼稚園児や小・中学生のいる家庭へ配布します。また、市などが行う生涯学習活動の予定を掲載した『生涯学習ガイド』を年6回発行します。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

市民生涯学習推進講座経費 338万7千円

- ・ **ときめき大学**…60歳以上の市民を対象に、親ぼくを図り、生きがいのある人生観を持つことを目的にさまざまな知識や教養を身に付け、地域社会に役立てていただくため『ときめき大学』を開設しています。

平成18年度の学生数は577人です。

- ・ **婦人短期大学**…女性が生きがいのある豊かな人生を築くための教養を深め、その知識を社会に役立ててもらうため『婦人短期大学』を開設しています。

平成18年度の学生数は211人です。

- ・ **家庭教育学級**…家庭での教育力の向上のため、幼稚園児や小学生をもつ親が自主企画しながら子育てに関する学習会などを行う『家庭教育学級』を開設しています。

平成18年4月現在、13学級です（私立幼稚園4学級、小学校9学級）。

- ・ **市民マイプラン講座**…団体やサークルなどが自主的に行う学習会を、1団体につき1回を限度に支援します。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

婦人研修の家維持管理経費 474万5千円

市内8カ所の婦人研修の家の整備や管理を行います。

婦人研修の家名	住 所	電話番号
カルルス婦人研修の家	カルルス町27-1	84-2172
常盤婦人研修の家	常盤町2丁目34-1	85-8039
柏木婦人研修の家	柏木町4丁目24-8	85-1079
桜木婦人研修の家	桜木町2丁目15-17	
新川婦人研修の家	新川町4丁目15-11	
栄婦人研修の家	栄町2丁目7-5	86-9918
美園婦人研修の家	美園町4丁目8-9	86-6975
若草婦人研修の家	若草町2丁目2-7	86-9919

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

公民館運営管理経費 157万1千円

市内3カ所の公民館の運営管理を行います。

公民館名	住 所	電話番号
登別温泉公民館	登別温泉町17	84-3365
登別公民館	登別東町2丁目21-1	83-3265
鷺別公民館	鷺別町3丁目3-4	86-8823

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

図書館運営管理経費 2千276万3千円

図書資料の整備や図書の購入をはじめ、『文化講演会』『読書感想文・読書感想画コンクール』『年長児の読書感想画募集』などを行います。

▶ 問い合わせ 市立図書館

移動図書館車運行業務委託料 301万5千円

本の貸し出し、読書活動の推進を図るため、移動図書館車を民間委託し、サービス等の向上を図ります。

▶ 問い合わせ 市立図書館

第2節 学校・家庭・地域と連携し心豊かな人間性を育む

I 子どもたちの生きる力を育む

【目標：自ら学び、自ら考えるなど「生きる力」の育成に努める】

スクールカウンセラー活動経費 21万円

小・中学校におけるいじめや不登校などの問題行動について、臨床心理士などの専門家を学校に配置し、児童・生徒へのカウンセリング体制の充実を図ります。

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

心の教室相談員活動経費 151万9千円

生徒たちの不安やストレスなどを和らげ、心のゆとりを持てるよう、友人関係や進路、親子関係、登校拒否などについての相談を相談員が受けます。

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

子どもと親の相談員活用経費 35万円（うち国35万円）

小学校に『子どもと親の相談員』を配置し、不登校などの早期発見・早期対応や未然防止に関する調査研究を行います。

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

不登校・いじめ等対策経費 14万円

- ・ **教育相談・いじめ相談**…専門相談員を2人配置し、電話や来室による相談を受けます（月～金曜日の9時～17時）。
- ・ **不登校・いじめ等対策会議**…校長会や教頭会の代表、小・中学校教諭、教育委員会（補導センターを含む）など30人で構成される同会議を年2回開催します。

【学校訪問や実態調査の実施】

- ・ 『いじめ学習資料』の配布…小学5年生、中学1年生。
- ・ 保護者向け広報誌『手をつなぐ親と子』の発行…幼稚園や小・中学校の家庭を対象に発行。
- ・ 教職員（幼稚園、小・中学校）を対象とした研修会…年2回開催。
- ・ 不登校児童生徒をかかえる保護者懇談会…毎月第2火曜日
- ・ ふれあいサポート懇談会…指導体制・実態についての情報交流や、自然体験学習・宿泊交流学习などの実施、スクールカウンセラーの活用についての協議を行う同懇談会を年3回程度開催。また、各中学校区の地区別交流会を年2回開催。
- ・ 登別市小・中・高等学校合同生徒指導担当者（部長）連絡会議…年2回開催。
- ・ 登別市小学校及び中学校生徒指導担当者（部長）連絡会議…小・中学校それぞれ年3回開催。

・登別市中学校・高等学校合同生徒指導担当者（部長）連絡会議…年3回開催。

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

学力向上対策経費 247万3千円

学習状況の実態を把握するため、小・中学校で標準学力検査を行います。

- ・小学校…国語、算数
- ・中学校…国語、数学、英語

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

児童生徒健康診断等経費 2千105万4千円

市内の小中学校の児童・生徒の健康管理のため健康診断を行います。

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

学校医等表彰経費 14万円

市内の小中学校の児童・生徒等の健康増進と保健教育の振興に貢献した学校医、歯科医、薬剤師を表彰します。

10年以上・20年以上・30年以上の表彰

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

中学校体育連盟助成金 146万円

中学校の体育を振興し、健康なスポーツを通して、生徒の健康増進や生徒間交流を図るため、各種大会を主催する中学校体育連盟に助成金を交付します。

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

II 地域に根ざした魅力ある学校づくり

【目標：地域に根ざした特色ある教育活動を進め、開かれた学校づくりに努める】

学園広報経費 11万3千円

日本工学院北海道専門学校と共同で、保護者や生徒を対象とした相談会を開催し、市のPRを行い、学生の募集活動を行います。

- ・開催時期…10月・2月（2回）
- ・開催場所…全道各地

▶ 問い合わせ 総務グループ

教育実践研究奨励経費 82万8千円

市内小・中学校の教育レベルを高めるため、実践奨励校ごとに研究主題を定め、その成果を公開研究会で発表するとともに、研究紀要を作成します。

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

言語障がい通級指導教室運営経費 24万6千円

言語治療を必要とする幼児・児童を対象に、ことばの教室を開設し、言語障がい児教育の充実・伸展を図ります。

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

教育研究会運営事業費補助金 100万円

職務遂行上、必要な専門知識の向上を図るため、教職員自ら教育のあり方を研究している登別市教育研究会の運営を支援します。

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

特殊教育就学奨励費（小・中学校） 157万2千円（うち国78万4千円）

特殊学級に就学している児童・生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、必要な費用を援助します。

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

小中学校情報教育推進事業費 5千103万6千円

高度情報通信ネットワーク社会の進展に対応し、児童・生徒がパソコンなどの情報通信機器を使い、さまざまな情報を主体的に選択・活用することができる能力の育成を図ります。

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

自然体験学習推進経費 100万8千円

ネイチャーセンター『ふおれすと鉾山』を利活用し、児童・生徒が動植物の観察などの自然体験を行います。

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

特色ある学校づくり推進経費 603万2千円

- ・ **登別温泉入浴体験**…市内の小学3年生を対象に、登別温泉入浴体験を行います。
 - ・ **総合的な学習活動の研究推進**…自由な学習環境の中で学ぶ総合学習の推進を図ります。
 - ・ **生活科の実施**…児童の健やかな成長をはぐくむため、小動物の飼育や学校菜園を通して、命の尊さや自然に親しむ心を育てます。
- ▶ 問い合わせ 学校教育グループ

外国青年招致経費 521万円

生きた英語を指導する外国人英語指導助手（AET）を活用し、英語を使ったコミュニケーション能力の育成などを図ります。

- ▶ 問い合わせ 学校教育グループ

私立高等学校教育振興補助金 688万円

入学金の一部を助成し、私学教育の振興を図ります。

- ▶ 問い合わせ 学校教育グループ

スクールバス運行事業 525万円

札内町と来馬町に居住し、幌別小学校と幌別中学校に通学する児童・生徒を送迎するため、スクールバスを運行します。

- ▶ 問い合わせ 学校教育グループ

児童生徒遠距離通学費補助金 414万7千円

バスで通学する小・中学生の保護者の経済的負担の軽減を図るため、補助金を交付します。

- ▶ 問い合わせ 学校教育グループ

登別温泉小学校開校100周年及び閉校記念事業補助金 60万円

開校100周年を迎える登別温泉小学校の記念行事を支援します。

また、児童数の減少により平成19年度から登別小学校と校区を一体化するために閉校する登別温泉小学校の閉校記念行事を支援します。

- ▶ 問い合わせ 学校教育グループ

北海道登別高等学校閉校記念事業補助金 50万円

公立高等学校の適正配置計画により、平成19年3月をもって閉校する北海道登別高等学校の閉校記念事業を支援します。

▶ 問い合わせ 総務グループ（教育）

特別活動推進経費（小学校） 27万円

児童会やクラブ活動など、児童による自主的・実践的な活動を助長します。

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

特別支援教育推進経費（小学校） 169万円

心身に障がいのある児童の障がいの状況を的確に把握し、一人ひとりの自立心を最大限伸ばせるよう支援します。

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

登別小学校暖房設備整備事業費 1千万円（うち市債750万円）

暖房能力の低下で学校生活に支障をきたしている箇所を年次的に改修し、教育環境の改善を図ります。

平成18年度 登別小学校

▶ 問い合わせ 総務グループ（教育）

青葉小学校周辺整備事業費 100万円

老朽化した小学校校舎周辺の整備を年次的に進めます。

整備対象項目－給水、衛生設備、舗装、敷地排水、グラウンド整備、
その他附帯施設

平成18年度 青葉小学校

▶ 問い合わせ 総務グループ（教育）

登別市特殊教育振興協議会交流学習事業補助金 35万3千円

心身に障がいのある児童・生徒の能力と個性を最大限に伸ばし、将来社会人としての自立と参加を目指すため、特殊教育指導内容の研究と実践を図ります。

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

特別活動推進経費（中学校） 265万円

部活動などを通じた生徒による自主的・実践的な活動を助長します。

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

特別支援教育推進経費（中学校） 110万5千円

心身に障がいのある生徒の障がいの状況を的確に把握し、一人ひとりの自立心を最大限伸ばせるよう支援します。

▶ 問い合わせ 学校教育グループ

鷲別中学校暖房設備整備事業費 500万円（うち市債370万円）

暖房能力の低下で学校生活に支障をきたしている箇所を年次的に改修し、教育環境の改善を図ります。

平成18年度 鷲別中学校

▶ 問い合わせ 総務グループ（教育）

P T A 連 合 会 助 成 金 30万円

市内の小・中学校と高等学校のP T Aで構成する登別市P T A連合会の活動（研究大会、母親研修会、広報誌の発行など）を通して、市内各学校のP T Aの緊密な連絡調整と、教育の充実発展を図るため、助成金を交付します。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

Ⅲ 青少年が健やかに地域で育つ環境づくり

【目標：青少年の非行の未然防止に努める】

子ども地域交流プラザ実施経費 30万円

平成14年度から学校週5日制が完全実施されたため、地域に根ざした活動を充実・発展させ、地域社会や学校、家庭が一体となった運営体制を確立できるよう『子ども地域交流プラザ運営委員会』を中心に、さまざまな事業を各中学校区で展開します。

- ・ **子ども地域交流プラザ運営委員会**…校長会や各中学校区、登別温泉、札内・来馬地区運営委員会、登別市子ども会育成連絡協議会ほか
- ・ **5中学校区、登別温泉地区、札内・来馬地区運営委員会（7地区）**…地域の特性を生かした事業計画を立案し、地域の連携協力のもと、各種事業を行います。
- ・ 『**ふるさとYou・遊ガイド**』の発行…市内の名所や史跡、公共施設などを紹介した同ガイドを小学1年生全員に配布します。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

登別市子ども地域交流プラザ事業補助金 100万円

『ふれあい農園』や『どろんこまつり』『巡視船体験乗船』などの事業を行っている登別市子ども地域交流プラザ運営委員会に補助金を交付します。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

青少年育成指導経費 167万6千円

青少年の非行防止を図るため、補導センターや青少年問題協議会を運営し、専任補導員や補導委員による巡回、育成だよりの発行などを行います。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

成人祭経費 60万3千円

登別市成人祭実行委員会主催による成人祭を開催します。

平成18年度は、平成19年1月7日（日）に開催する予定です。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

少年の主張大会経費 5万円

中学生が、日常生活の体験や日ごろ考えていることを広く訴えます。

平成18年度は、6月6日（火）に登別中学校を会場に開催します。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

子ども会活動振興助成金 83万円

登別市子ども会育成連絡協議会が主催する『こいのぼりマラソン大会』や『かると大会』などの活動を支援します。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

第3節 市民の個性ある文化活動と文化を育む

I 市民の文化・芸術活動の育成・支援

【目標：文化情報の収集と周知に努めるとともに、文化の創造的な活動を活性化するため、優れた芸術文化の鑑賞機会の提供に努める】

市民会館整備事業費 2千450万円（うち市債1千720万円）

市民の文化活動の拠点となる市民会館は、開館20年を経過し、施設が老朽化したため、年次的に改修を行います。

また、障がい者などに配慮したトイレの洋式化と手すりの設置を行います。

事業内容 屋上防水改修工事・トイレ改修工事

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

三市合同文化事業負担金 100万円

登別市・室蘭市・伊達市合同で舞台芸術鑑賞の機会を提供します。

平成18年度は、登別市で開催します。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

中学校音楽祭経費 28万1千円

市民会館大ホールを会場に、市内5中学校の代表クラスや合唱部、吹奏楽部、マンドリンギター部などの生徒が、合唱や合奏など、日ごろの練習の成果を披露します。

平成18年度 10月10日（火）開催予定。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

児童生徒文化振興助成金 50万円

市内の小・中学校、高等学校に在籍する児童・生徒が、全道・全国大会に出場する際に、保護者の負担を軽減するため、経費の一部を助成します

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

文化振興助成金 80万円

『市民文化祭』や『胆振芸術祭』、『文化表彰』などを行っている登別市文化協会の活動を支援します。

平成17年度末の加盟団体数は、35団体です。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

II 文化の保存・継承

【目標：文化財や郷土芸能などの文化遺産の積極的な保護と活用に努める】

知里幸恵フォーラム'06 事業補助金 12万円

知里幸恵の生涯と業績を後世に伝えるため、市民団体が開催するフォーラム、講演、フィールドワークなどへの支援を行います。

▶ 問い合わせ 企画グループ

アイヌ文化普及啓発事業補助金 20万円

アイヌ民族の社会的地位の向上と文化の保存や伝承、普及、発展を図るため、北海道ウタリ協会登別支部が行っている事業を支援します。

▶ 問い合わせ 社会福祉グループ

アイヌ文化講座経費 32万8千円

ウタリ住民の生活の安定と社会的地位や経済的向上を図るとともに、地域の方にアイヌ伝承文化を理解していただくために講座を開催します

事業内容 アイヌ刺しゅう、トマ織り教室の開催、
アイヌ民族衣装展『ピリカノカ』の開催

▶ 問い合わせ 社会福祉グループ

アイヌ民族文化祭補助金 3万円

アイヌ民族の社会的地位の向上と文化の保存や伝承、普及、発展を図るため、北海道ウタリ協会が行っている事業を支援します。

▶ 問い合わせ 社会福祉グループ

郷土資料館運営管理経費 219万8千円

郷土の歴史や民俗、産業、文化に関する資料を収集、保管、展示します。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

文化財保護経費 24万6千円

登別市文化財審議会を開催と文化財保護に関する調査研究などを行います。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

文化伝承館運営管理経費 22万6千円

郷土の歴史や文化に関する講習会、研究会、体験学習などを行います。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

(仮称) 登別温泉文化交流施設整備事業費 5千413万3千円

(うち国1千592万8千円、市債1千990万円)

旧登別温泉中学校を文化の拠点の施設に整備を行い、複合的な機能をもった文化交流施設として活用します。

活用方法

- (1) 市内で発掘された埋蔵文化財の展示や保管、さらには体験学習の場
- (2) 市民の文化サークル活動や文化作品の展示場
- (3) そのほか、胆振管内の教職員の研修や研究の場

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

第4節 スポーツを通じて健康で活力ある生活をめざす

I 生涯にわたるスポーツ活動の推進

【目標：体力づくりを推進し、健康で活力ある生活を目指す】

体育指導委員会経費 115万円

体育指導委員会は、スポーツ振興の進行役やコーディネーターとしての役割など、生活に直結した体育・スポーツの振興を図ることを目的として設置されています(スポーツ振興法)。

委員数は15人で、各種講習会での指導や市民ラジオ体操会、市民体力テスト会などへの協力を行います。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

学校開放事業費 449万9千円

市内に居住または通勤している方を含む10人以上のグループに、学校の体育施設を、スポーツ活動の場として開放します。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

生涯スポーツ振興及びスポーツ関連団体の育成事業 65万円

市民のラジオ体操会や体力テスト会、スポーツ団体などの指導者育成研修を行います。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

三市スポーツ大会事業費 28万5千円

登別市・室蘭市・伊達市の子どもたちがスポーツを通し、交流を深めます。

夏季は陸上競技（室蘭市入江陸上競技場）、冬季は歩くスキー（伊達市）を行います。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

体育協会助成金 80万円

スポーツの振興を図る登別市体育協会の活動を支援し、助成金を交付します。

平成17年度末の加盟団体数は、21団体です。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

スポーツ少年団育成助成金 50万円

リーダー養成事業や競技別交流会などを行う登別市スポーツ少年団の活動を支援し、スポーツの振興を図るため、助成金を交付します。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

児童生徒スポーツ振興助成金 300万円

市内の小・中学校、高等学校に在籍する児童・生徒が、全国・全道大会に参加する際、参加者の負担を軽減するため、経費の一部を助成します。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

総合体育館駐車場整備事業費 500万円

道道上登別室蘭線の拡幅整備に伴い駐車場が支障物件となることから、体育館横のパークゴルフ場を駐車場として整備します。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

若山浄化センター内パークゴルフ場整備事業費 500万円

道道上登別室蘭線の拡幅整備に伴い、総合体育館横のパークゴルフ練習場を駐車場として活用するため、代替地として若山浄化センター敷地内にパークゴルフ場を整備します。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

市営プール解体経費 824万円

道道上登別室蘭線の拡幅整備に伴い市営プールが用地買収の対象となり、取り壊す必要があることから解体します。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

青少年会館運営管理経費 1千861万3千円

市内4カ所の青少年会館を運営管理し、市民の学習活動やサークル活動などの推進を図ります。

運営管理業務は、社団法人登別市シルバー人材センターに委託します。

青少年会館名	住 所	電話番号
登別市青少年会館	中央町5丁目21-12	85-3107
登別東青少年会館	登別本町1丁目18-4	83-3399
富岸青少年会館	富岸町2丁目23-15	86-2449
鷺別青少年会館	鷺別町4丁目36-38	86-6515

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

市民プール運営管理経費 4千483万円

市民の幅広いニーズに対応し、公認競技用プールの機能やアクアスポーツ普及のための機能、水の効能を生かした健康増進機能を確保することにより、市民の健康増進と余暇の健全な活用を図ります。

運営管理業務は、財団法人登別市文化・スポーツ振興財団に委託します。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

市民プールバスパック業務委託料 37万8千円

市民プールの利用者増を図るため、路線バス運賃とプール入館料をセットにした『バスパック』を行っています。

業務は、財団法人登別市文化・スポーツ振興財団に委託します。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ